

日本青年会議所 建設部会 2019年度 副部会長 所信

副部会長（関東地区担当） 坂口 輝昭

昨今の社会問題の1つに「人手不足」が挙げられます。特に建設業界に於いては2020年東京オリンピック関連の工事需要により、更に深刻化が進み、対応の急務に迫られている状況です。

このような問題を解決するために、昨年は各省庁と問題点の提議や依頼事項に関する意見交換を実施し、働きかけも行いました。

しかし、この問題は各地区のクラブでも「人手不足」から活動力の低下や本来の建設クラブとしての目的が機能していないなど、類似した問題を抱えていることが見受けられます。

そこで、本年度は「既存クラブの会員拡大と拡充」「メンバーの交流」をテーマに活動して参ります。

昨年、東北エリアのクラブメンバーが一丸となり開催した全国部会員大会東北大会が行われ、全国各地より多くの現役メンバーとシニアメンバーが集いました。建設部会の強い絆を感じると共に、地域を超えたメンバーの交流が建設部会の拡大・拡充に繋がる機会にもなっています。

このような建設部会の魅力の発信をし、活動や交流を通じて感じた「熱」をメンバー同士で共有することで、活動の一層の活性化を図り、クラブの復会や新設クラブが増え、各クラブの継続拡大に繋がり、より強固な建設部会となります。そして、建設部会の発展は建設業界の発展にも大きく貢献すると考えています。

各クラブで抱えている問題や課題は様々ではありますが、共通課題の「人手不足」も建設部会で連携して取り組むことで新しい「形」となり、課題解決の一助となると考えます。また、建設部会綱領に記載がある「ビジネスを中心とした会員の交流」を通じて社業の発展に繋げ繁栄し、それぞれの問題や課題を改善することが可能な団体としてより成長することで、魅力ある建設部会となります。

そして、これからの未来を担う「子供たちの将来の夢が建設業界」となるべく邁進して参ります。

皆様のご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。